

## 研究に関する情報公開

福島県立医科大学小児科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年12月 福島県立医科大学医学部小児学講座 細矢光亮

【研究課題名】小児期発症 IgA 腎症の年齢による治療反応性に関する検討

【研究期間】

2021年12月～2025年3月

【研究の意義・目的】

IgA 症は、腎臓の糸球体に、免疫グロブリンである IgA という蛋白が沈着する病気です。尿検査にて血尿や蛋白尿を認めます。慢性の経過を辿り、経過観察で軽快する症状が軽い症例から、ステロイドや免疫抑制薬のお薬を組み合わせる治療を行う重症例まで病気の経過は様々です。IgA 腎症により腎臓が機能しなくなってしまう確率は小児では 2-10%前後、成人では 20-30%と報告されています。IgA 腎症の発症や病気の進行には年齢が関与することが推測されていますが、現在まで小児の IgA 腎症において各年齢における治療反応性や腎予後について検討した報告はありません。

本研究は治療を要した IgA 腎症の小児を対象にして治療反応性や治療経過について検討し、年齢別の腎予後を明らかにすることを目的としています。

【研究の対象となる方】

研究の対象者は 1998 年 1 月から 2020 年 12 月までに福島県立医科大学病院小児科で IgA 腎症と診断され、治療を受けた患者さんです。

【研究の方法】

対象となる患者さんのカルテ上の過去の記録から情報を収集して研究を行います。収集するデータは初回腎生検時と再生検時点（初回生検2年後）、最終観察時点の血液検査や尿検査、入院時の年齢、体重、身長、尿蛋白陰性化までの期間、治療方法、腎生検所見などです。これらのデータについて統計学的手法を用いて解析を行い、年齢毎の腎予後や治療効果について検討をします。

【研究組織】

研究責任者（所属）小児科学講座（氏名）細矢光亮  
研究分担者（所属）小児科学講座（氏名）陶山和秀  
研究分担者（所属）小児科学講座（氏名）久米庸平  
研究分担者（所属）小児科学講座（氏名）前田亮  
研究分担者（所属）小児科学講座（氏名）小野敦史  
研究分担者（所属）小児科学講座（氏名）川崎幸彦

【他の機関等への試料等の提供について】

提供はありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座 担当 陶山 和秀  
電話: 024-547-1295 FAX: 024-548-6578  
E-mail: suyama@fmu. ac. jp、

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座 担当 陶山 和秀  
電話: 024-547-1295 FAX: 024-548-6578  
E-mail: suyama@fmu. ac. jp、